



自宅を売っても住み続けられる？

リースバックは慎重に！



*「リースバック」とは、自宅を不動産業者に売却し、代金を受け取ると同時に賃貸借契約を結び、売却後も家賃を払いそのまま住み続けることができる不動産取引です。業者から老後資金など不安をあおられ、長時間の勧誘やうその説明によって契約してしまったという相談が寄せられています。ご注意ください。

ひとこと助言

- 自宅の売却はクーリング・オフができません。メリットだけでなく、デメリットや仕組みをよく理解し、慎重に考えましょう。
- 売却後の賃貸借契約は、期間が定められる場合が多く、ずっと住み続けられる保証はありません。また、毎月の家賃が家計の負担になり、払えなくなると退去を求められます。
- 不動産取引は複雑です。契約する前に、家族や信頼できる人に相談しましょう。

業者からの勧誘に不安を感じたり、トラブルが生じた場合は

消費生活センター(5604-7055)にご相談ください。